

## 毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成17年7月分)

### 主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与はやや増加
- ・ 所定外労働時間は減少
- ・ 常用労働者数はやや減少

### 1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で401,756円、前年同月比3.9%の増となった。(規模30人以上では468,364円、4.8%増)

#### (1) 所定内給与

全規模	233,882円、	0.6%増
規模30人以上	260,097円、	0.2%増

#### (2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	248,586円、	0.4%増
規模30人以上	280,306円、	0.1%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)  
金融・保険業 7.6%増、卸売・小売業 6.9%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)  
飲食店、宿泊業 8.7%減、建設業 7.8%減

#### (3) 特別に支払われた給与

全規模	153,170円	10.2%増
規模30人以上	188,058円	12.4%増

#### (4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	4.0%増
-----	-------

### 2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で151.7時間、前年同月比2.4%の減となった。(規模30人以上では154.6時間、2.6%減)

#### (1) 所定内労働時間

全規模	142.9時間、	2.2%減
規模30人以上	144.2時間、	2.5%減

#### (2) 所定外労働時間

全規模	8.8時間、	6.4%減
規模30人以上	10.4時間、	4.6%減

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)  
金融・保険業 8.2時間、36.7%増  
飲食店、宿泊業 4.6時間、9.5%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)  
教育、学習支援業 4.1時間 50.0%減  
建設業 6.5時間 44.5%減

### 3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,575,349人、前年同月比0.8%の減となった。そのうち、パートタイム労働者は420,873人で、26.7%(男性労働者のうち13.1%、女性労働者のうち43.4%)を占めており、この比率は前年同月から1.3ポイント増加した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	72.8%
卸売・小売業	40.2%
複合サービス事業	30.8%

\* 注意 ・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。